太陽のとどかぬ世界（1964）

WORLD WITHOUT SUN
LE MONDE SANS SOLEIL

メディア　映画
ジャンル　ドキュメンタリー
製作国　フランス／イタリア
色彩　Color
時間　93分
初公開日　1965/06/25
公開情報　ＣＯＬ
リバイバル　1972/03［ＣＯＬ］

【キャッチコピー】
海底探険３０日間！海に残された人類の夢を実現！　深海にステーションを建設し知られざる海のすべてを記録！（リバイバル時）

【解説】
　海洋学者、海洋生物学者として有名なクストー博士が紅海に海底ステーションを建設し、人間が海底で生活する実験に取り組んだその模様を撮影したドキュメンタリー映画。クストー博士自身、海面下１０メートルの海底村で生活し、また、二人の研究員が海面下２６メートルの実験キャビンで一週間生活する実験も敢行。海底村では海草落としが毎朝の行事で、海上のカリプソ号からは酸素や食料が定期的に運ばれる。一方、実験キャビンではイワシの缶詰を食べて生活、気圧のせいで声は甲高くなり外傷は一晩で治ってしまう。クライマックスは、海底円盤と呼ばれる深海艇による海中探索。３０４メートルまで潜水し、カニの大群など神秘的な風景のほか、上部に空気が溜まっている海底洞窟の模様などを映し出している。

【クレジット】

監督	ジャック＝イヴ・クストー	Jacques-Yves Cousteau
製作	ジャック・モージェ	Jacques Mauger
	ジャック＝イヴ・クストー	Jacques-Yves Cousteau
撮影	ピエール・グーピル	Pierre Goupil
音楽	セルジュ・ボド	Serge Baudo

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.